

# ぎかい TIMES

令和5年6月1日発行 No.69



## 川口沼親水公園のアヤメ

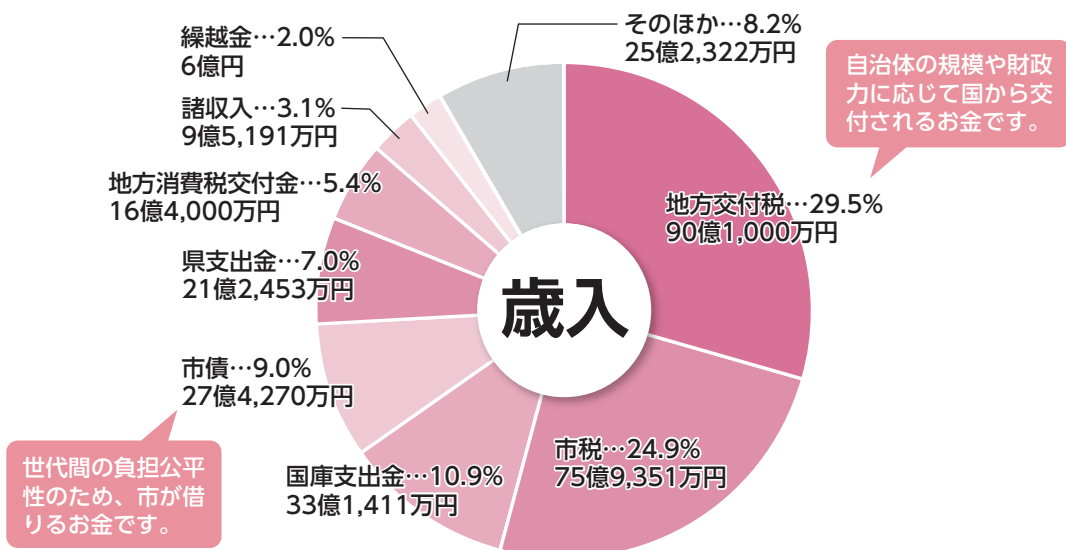
豊かな自然と環境に配慮した、地域住民に愛される川口沼親水公園で1,500本のアヤメが見ごろを迎えました。

### CONTENTS

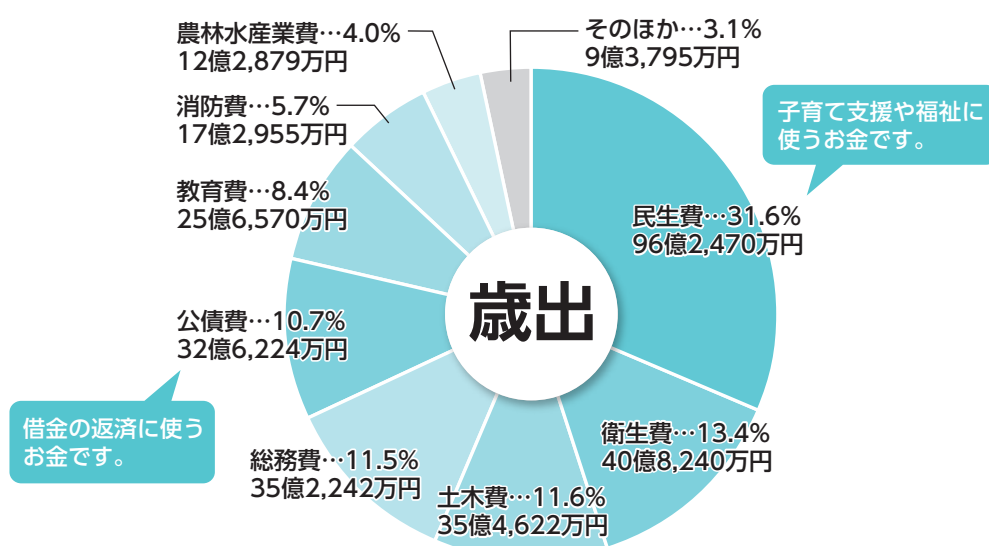
令和5年度予算…2 3月定例会 議案審議…4 常任委員会審査Q&A…6 審議結果一覧…7 市政を問う！一般質問…8

## 一般会計予算 305億円

前年度比 6.2%増↑



歳入面においては、市税等の増加が見込まれるものの、長期化するコロナ禍や原油価格・物価高騰などの影響も懸念されることから、予算を許さない状況が見込まれる。



歳出面においては、人口減少や少子高齢化対策、安全・安心なまちづくり等を積極的に推進する中、社会保障関係費や公共施設等の維持・更新費用の増加、さらには昨今の社会情勢から、原材料費・光熱水費等の経費増加により財政需要増大が見込まれる。

## 各会計別の予算

| 一般<br>会計 | 福祉や教育、道路整備など、市の基本的な事業を行うための会計                          |              | 令和5年度予算      | 令和4年度予算      |
|----------|--------------------------------------------------------|--------------|--------------|--------------|
|          |                                                        |              | 305億円        | 287億1,000万円  |
| 特別<br>会計 | 国民健康保険のように、保険料を徴収して特定の事業に充てている場合など、一般会計と区別する必要がある事業の会計 |              | 令和5年度予算      | 令和4年度予算      |
|          |                                                        |              | 177億4,800万円  | 177億6,500万円  |
|          | 内<br>訳                                                 | 病院事業債管理      | 28億3,100万円   | 25億9,100万円   |
|          |                                                        | 国民健康保険事業     | 84億2,400万円   | 89億円         |
|          |                                                        | 事業勘定<br>施設勘定 | 8,000万円      | 8,200万円      |
|          |                                                        | 後期高齢者医療      | 8億1,000万円    | 7億8,500万円    |
|          |                                                        | 介護保険事業       | 56億 300万円    | 54億 700万円    |
| 企業<br>会計 | 民間企業のように、利用料金などの収益で運営している事業の会計                         |              | 令和5年度予算      | 令和4年度予算      |
|          |                                                        |              | 34億9,198万9千円 | 29億6,425万1千円 |
|          | 内<br>訳                                                 | 水道事業         | 24億9,512万7千円 | 19億3,139万7千円 |
|          |                                                        | 公共下水道事業      | 8億7,419万3千円  | 9億1,308万9千円  |
|          |                                                        | 農業集落排水事業     | 1億2,266万9千円  | 1億1,976万5千円  |

## 電子自治体推進

2857万円



タブレット等の機器を導入し、議会をはじめ、庁内会議のペーパーレス化やオンライン会議等の実施に向けた、環境整備を進める。

## 消防分署庁舎建設

新規 5億1333万円

2か年事業の今年度分



海上分署、飯岡分署を統合し、海上野球場に分署を新築する。これにより海上・飯岡両地域への出動体制の強化が図られる。

## 出産・子育て応援給付

新規 4427万円



妊娠届出を提出した妊婦一人当たり5万円を給付、出産後に出生した子を養育する者に児童一人当たり5万円を給付する。

## 学校再編推進

新規 545万円



小・中学校に通学する児童生徒の保護者への説明会やアンケートを実施するほか、地域住民への説明会、地域検討会議、代表者会議等を進める。

## 中学校ALT配置

5370万円



英語を母国語とする外国語指導助手(A L T)を任用して、各中学校に配置を行い、英語教育の充実を図る。前年度より2名増員。

## 大原幽学遺跡整備

7237万円



老朽化した大原幽学遺跡の防災設備の更新工事の実施、公園北側駐車場の整備を進める。

## スポーツ施設管理運営

新規 1億2257万円



4月より総合体育館や旭市サッカー場などの社会体育施設12施設の管理運営を指定管理者(民間事業者)が行う。

## 観光資源創出

779万円



観光情報誌やSNS等、様々な媒体を活用して市のPRを行う。今年度は冬期観光PR動画やInstagram広告を作成。

## 空き家対策

1804万円



空家バンク制度の実施に伴い、空家バンクに登録された物件の改修に補助を行い、更なる空き家等の解消と活用を図る。

- 予算案件 …………… 10件
- 条例案件 …………… 9件
- その他案件 …………… 2件
- 人事案件 …………… 2件

この定例会には、令和5年度各会計予算、令和4年度各会計補正予算、条例の制定・一部改正、人事案件など23議案が市長より提出され、いずれも原案のとおり可決・同意・承認されました。

議案  
第1号

## 令和5年度 旭市一般会計予算

### 電子自治体の推進

議会及び執行部会議のICT化を推進するため、タブレット端末及びペーパーレス会議システムを導入。

**問** 議会や市政において紙がなくなっていくとのことだが、タブレット端末とペーパーレス会議システムの導入予定は、

**答** 令和5年4月に公開型のプロポーザルの公告を行い、6月に契約、8月に操作研修を実施した後、9月議会から紙ベースの資料と併せて並行運用する予定。

### ロケツーリズムの推進

映画やドラマなどの作品の舞台としてロケ地を招致するため、市のPR動画を作成し情報発信を行う。

**問** ロケツーリズムの効果として、どのような成果指標を設定するのか。

**答** 映画やドラマなどのロケ誘致件数やメディアなどの登場回数、観光入り込み客数、移住相談件数、ふるさと納税寄附件数などが考えられる。

**問** 今後、経済効果額を算出して示す考えはあるか。

**答** 撮影場所の使用料金やロケ弁当の注文金額のように算出できるものもある。

るが、観光客などの集客に係るもの全てを把握することは難しく、ロケツーリズムによる効果と判断することも難しいため、経済効果額を示す考えはない。



### 防災行政無線を改修

現在運用している設備が更新時期を迎えることから、現在より受信エリアの広い電波方式に改めるほか、屋外スピーカーの改修や戸別受信機の更新を行い、情報伝達機能の向上を図る。更新工事は令和5年度から7年度までの3か年。

**問** 改修のスケジュールを伺う。

**答** 今回の更新では、現状よりサービスエリアの広い電波方式に切り替えるため、令和5年度は本庁舎にこの方式の親局を配置して、電波状況の調査を行う。令和6年度以降は屋外子局の工事と戸別受信機の配布を実施する。

### 出産後の母子サポート

産後ケア事業は、出産後に子育てのサポートが必要な母子に対し、病院、助産院において助産師が中心となって母親の身体的回復と心理的な安定を促し、母子とその家族が健やかな育児ができるよう支援することを目的として実施。医療機関や助産院に宿泊する「宿泊型」に加え、今年度より「通所型」を開始。

**問** 今年度の利用予定数は。

**答** 妊娠届出時の面接から特に支援の必要な方が毎年50人程度いることから、約半数が利用できるよう宿泊型として18人、新規に開始する通所型として10人の予算を計上している。



## ストップ少子化大作戦

喫緊の課題である少子化に歯止めをかけるため令和4年度から開始した取り組みで、結婚・出産・子育て・定住を一連のものとして捉え、分野横断的な切れ目のない支援を展開すべく、婚活支援事業や英語教育の強化、移住支援制度の充実など、9つの事業を実施。

**問** ストップ少子化大作戦9事業の全体予算額は。また予算総額に対する構成比は。

**答** ストップ少子化大作戦の各事業に係る全体予算額は5944万6千円。予算総額に対する構成比は約0・2%。

**問** ストップ少子化という目標に対しての評価は。

**答** 目標としては、合計特殊出生率や出生数の増があるが、このストップ少子化大作戦は令和4年度から始まった事業であり、なかなかすぐ答えが出るものではないので、引き続き結婚から定住まで分野横断的な切れ目のない支援を続けていく。

## 日本一身近な海づくり

海岸を地域振興のツールと位置づけ、1年を通して楽しめるようなイベントを開催し、市内外を問わない交流を通じた移住、定住を目指すことを目的に、今年度は海岸を活用したイベント「ぼるぼろ」や、ビーチクリーン、ビーチヨガ・ダンスなどを開催。



飯岡海岸で行われた「ぼるぼろ」のビーチダンス

**問** この事業の参加者をもっと増やすための周知方法は。

**答** 広報やホームページ、SNS発信、小・中学校へのチラシの配布のほか、メディアに取り上げてもらえるよう、プレスリリースを行う。

## 学校再編

少子化により児童生徒数が減少している中で、将来を担う子どもたちにとって公平で充実したより良い教育環境を確保するため、適正規模、適正配置による学校施設の再編を進める。

**問** 令和5年度の事業目標と事業内容は。

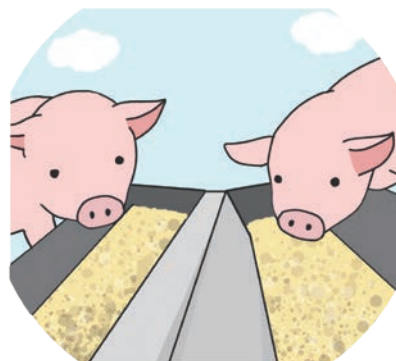
**答** 各小・中学校の保護者をはじめ、地域の方へ学校再編基本方針の内容を説明し、意見を伺うことを目標としている。干潟地域は地域説明会を実施したため、地域検討会議を設置し、会議を開催する。その他の地域は、保護者説明会及び保護者アンケートを実施後、地域説明会を開催する。

## 畜産の臭気対策

家畜排せつ物の消臭軽減効果のある飼料等への添加剤や臭気の拡散を防ぐ効果のある資材の導入を支援し、畜産経営の継続、安定を図りながら、農場周辺環境の向上に寄与する。

**問** これまでの実証実験の結果報告は出ているが、さらに広く調査するのか。

**答** 臭気拡散防止資材の導入により、数字的に下がっているという報告はあるが、飼料添加剤の導入については数字的な根拠がないため、市で臭気測定器を購入し、数値を確認する取り組みを考えている。



## 空き家対策

今年度は、旭市空家等対策計画に基づき、空き家の活用・除却に係る補助事業や、新規事業の空き家・空地バンクの実施、空き家の管理に関する項目をまとめたパンフレットの配布などを実施。

**問** 倒壊のおそれなどがある特定空家にならないようにする対策は考えているか。

**答** 所有者等に連絡をして、当該空き家の現状を伝えるとともに、状況に合わせた情報提供や活用できる助成制度を紹介している。危険性がある場合は、緊急安全措置として応急的な措置を取ることも計画している。

## ストップ少子化大作戦 事業一覧

- ①生涯学習×婚活事業
- ②転入者農業チャレンジ支援事業
- ③子育て“ほっと”スポットおひさまっこ
- ④SNSによる情報提供
- ⑤学校・地域いきいきライフプラン推進事業
- ⑥日本一身近な海づくり推進事業
- ⑦英語教育パワーアッププロジェクト
- ⑧若者世帯住宅整備支援金
- ⑨移住定住特設サイト・相談窓口設置

# 常任委員会審査Q & A

議案や請願・陳情を分野別に各委員会に振り分け、専門的に審査をします。審査後は、賛成・反対を決め、本会議で報告します。

## 建設経済常任委員会

令和5年度旭市一般会計予算について  
(議案第1号)

Q 旭市特産品開発事業の実績とふるさと納税の返礼品になったものはあるか。

A 平成24年度から令和3年度までに42件を採択している。産品の開発を支援したことで中には、市をPRできるような、ふるさと納税の返礼品になったものもある。

令和5年度旭市水道事業会計予算について(議案第6号)

Q 海上配水池の増池に伴い、自然流下区域の拡大を目指しているが、その後区域が拡大していないが、どのようになっているのか。

A 必要な配水管等の設置はしてきているが、拡大しようとしている隣接区域で、新たな道路の計画や施設の建設等の状況変化があり、区域拡大には至っていない。現在、後草地区で進めている配管の増径の進捗状況を見ながら、周辺環境等を考慮した中で拡大していくことを考えていく。



井戸野浜の保安林を視察

### 審査結果

委員会付託の7議案について、全員賛成で原案のとおり可決。

## 文教福祉常任委員会

令和5年度旭市一般会計予算について  
(議案第1号)

Q 乳幼児紙おむつ購入券の利用方法と利用券のデジタル化の考えは。

A 1,000円券を24枚、500円券を24枚で、月3,000円分を1年間分支給している。利用券には、使用時に子供の名前と生年月日を記入してもらっている。また、利用券のデジタル化については現在考えていないが、利便性等も考慮し、今後検討したい。

Q 出産祝金支給事業の予算が前年度より120万円減少している理由は。

A 平成29年から令和3年までの出生数の平均により算出しており、年々出生児数が減っている状況により予算減になっている。

旭市非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について(議案第13号)

Q 医療的ケア指導医の報酬額の算出根拠は。

A 医療的ケア指導医は、学校医と同等の立場を有するという考えから、学校医の報酬と同等とした。

### 審査結果

委員会付託の13議案について、議案第1号は賛成多数で、その他議案は全員賛成で原案のとおり可決、承認。

## 総務常任委員会

令和5年度旭市一般会計予算について  
(議案第1号)

Q 庁舎改修工事の内容と工事期間は。

A 海上庁舎の改修工事で、雨漏り部分の防水改修、内装の一部改修、消火設備の更新、空調設備の改修を予定しており、工事期間は、令和5年5月から令和5年9月末までを予定している。

Q 総合戦略策定支援業務委託料の内容を伺う。

A 策定に係るコンサルへの委託料であり、令和6年度末までの策定を目指している。

令和5年度旭市病院事業債管理特別会計予算について(議案第2号)

Q 旭中央病院の起債の部分や購入に関する機器などについて、設置者である市長に話はあるのか。

A 起債の金額については、中期計画や年度計画策定時に市長と協議している。また、機器の購入等については、新年度予算の市長査定時に示されている。



改修予定の海上庁舎

### 審査結果

委員会付託の5議案について、議案第1号、第2号、第14号は賛成多数で、その他議案は全員賛成で原案のとおり可決。

# 令和5年第1回定例会 審議結果一覧

## 賛否が分かれた議案等と審議結果

○＝賛成 ×＝反対 議＝議長 ※議長は採決に加わりません。

| 議案番号        | 件名                   | 議決結果 | 1     | 2     | 3     | 4     | 5     | 6     | 7     | 8    | 9    | 10    | 11    | 12   | 13   | 14    | 15    | 16    | 17    | 18     | 19    | 20    |
|-------------|----------------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|
|             |                      |      | 常世田正樹 | 伊藤 春美 | 菅谷 道晴 | 戸村ひとみ | 伊場 哲也 | 崎山 華英 | 永井 孝佳 | 井田 孝 | 島田 恒 | 片桐 文夫 | 遠藤 保明 | 林 晴道 | 宮内 保 | 飯嶋 正利 | 宮澤 芳雄 | 伊藤 房代 | 向後 悦世 | 景山 岩三郎 | 木内 欽市 | 松木源太郎 |
| 市 長 提 出 議 案 |                      |      |       |       |       |       |       |       |       |      |      |       |       |      |      |       |       |       |       |        |       |       |
| 1           | 令和5年度旭市一般会計予算の議決について | 可決   | ○     | ○     | ○     | ×     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○      | 議     | ×     |

## 全員賛成で議決した議案等

- 議案2 令和5年度旭市病院事業債管理特別会計予算の議決について
- 議案3 令和5年度旭市国民健康保険事業特別会計予算の議決について
- 議案4 令和5年度旭市後期高齢者医療特別会計予算の議決について
- 議案5 令和5年度旭市介護保険事業特別会計予算の議決について
- 議案6 令和5年度旭市水道事業会計予算の議決について
- 議案7 令和5年度旭市公共下水道事業会計予算の議決について
- 議案8 令和5年度旭市農業集落排水事業会計予算の議決について
- 議案9 令和4年度旭市一般会計補正予算の議決について
- 議案10 令和4年度旭市介護保険事業特別会計補正予算の議決について
- 議案11 こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- 議案12 旭市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案13 旭市非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

- 議案14 旭市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案15 旭市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案16 旭市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案17 旭市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案18 旭市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案19 旭市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案20 市道路線の認定、廃止及び変更について
- 議案21 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
- 議案22 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
- 議案23 専決処分の承認について(令和4年度旭市一般会計補正予算)

発議1 旭市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

発議2 旭市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について

## 討論

### 〈議案第1号〉

#### 反対 戸村ひとみ議員

少子化を止めることを目標とする予算になっていない。学校給食の完全無償化をストップ少子化大作戦に取り込み、子育て支援が手遅れにならないようにしていただきたいと考え反対する。

#### 反対 松木源太郎議員

旭市が抱えている問題に対応し、市民の声に応える予算になっていない。国の進める意向に沿ったために、市民の意向に反するものとなっていると考え反対する。

#### 賛成 飯嶋正利議員

多くの事業が展開されているが、いずれも市民の暮らしを守る大事な取り組みであり、先行き不透明な社会情勢ではあるが、市民の生活向上に向け、尽力していただきたいと考え賛成する。

#### 賛成 島田恒議員

旭市の将来に向けた成長を促進することを目的としており、地方自治法の根幹である二元代表制の下に、より効果的な事業の執行に努めてもらえると確信し、賛成する。

# 一般質問

一般質問とは、本会議で議員が行う市政全般に関する質問です。旭市のさまざまな課題などについて、市の考えを聞き、説明を求めます。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。



### 商工業の振興について

**問** デジタル地域通貨を導入する自治体が増えている。このシステムは情報伝達機能も有し、災害時等に市民とのやり取りが可能。買い物の利便性を高め、新たな情報ネットワークを構築することは市民に有益な取り組みであると思うが、市長の見解を問う。

※デジタル地域通貨：特定の地域やコミュニティ内で利用ができる通貨のこと。

**答** 誰一人取り残さず市民の利便性向上を図るため、商業振興だけでなく市全体の活性化につながるよう、あらゆる分野でデジタル化に取り組んでいく必要があると考えている。デジタル通貨の導入だけでなく、市民側からの発信、市民との情報のやり取り

これはまさにチーム旭でのまちづくりにつながるものと考えている。

### 学校教育の充実について

**問** 不登校になってしまいう児童・生徒数は増加傾向にある。不登校を解消できる支援策、不登校のままでも支援が行える体制づくりが重要であると考えているが、教育長の見解を問う。

登校を解消できる支援策、不登校のままでも支援が行える体制づくりが重要であると考えているが、教育長の見解を問う。

**答** 文部科学省では不登校の支援は学校に登校するという結果のみを目標にせず自らの進路を考え、社会的に自立する方向を目指すように働きかけるとしている。本市でも適応指導教室をはじめ、ICTを活用した支援、民間団体等との連携を深めるとともに、県内外の取り組みを参考に児童・生徒にとって適切な支援となるよう努めていく。

### 子育て支援の充実について

**問** 旭市育英資金は返還の必要がない素晴らしいものであると思う。しかし、昨今の社会経済活動の停滞、ロシアのウクライナ侵攻等により、物価は年々上がっており、給付を始めた平成17年当時の給付金額では少なすぎると思うが、市長の見解を問う。

**答** 子どもの貧困対策は重要な施策であると考えている。育英資金制度はこれまでも予算の増額や募集人数の拡大など見直しを行ってきた。給付額の増額はコロナ禍であることや物価上昇していることを考慮して検討する。



常世田 正樹 議員





井田 孝 議員



## 農業の振興について

**問** 安定した農業経営の確立について、市としてどういう方針があるのか伺う。

**答** 農業経営は需要と供給のバランスのほか天候や社会経済の動向、国際情勢など様々な要因により影響を受ける。市では他産業並みの生涯所得を可能とすると言われる年間600万円程度の所得を確保できる農業経営が行えるよう効率的、安定的な農業経営体の確保や育成に取り組んでいる。農業経営の持続的発展に向けた付加価値向上や6次化の取り組み、加工や業務用への転換や輸出の促進など、国や県などの補助事業を活用した支援を引き続き実施し、物価高騰対策として肥料や農薬、生産機器等の効率的利用とコスト縮減に向け、県の農業事務所改良普及課と連携した技術的指導や情報の発信に努め、農業経営の安定化につなげていきたい。

**問** 農業従事者の方が直売所や自動販売機等の事業に取り組みうとした場合、それに対する支援等はあるのか伺う。

**答** 国では農山漁村発イノベーション等整備事業というものが、これは都市住民の農山漁村に対する理解の促進を目的とした交流拠点の整備支援事業。県では農業経営多角化支援事業があり、農業経営の多角化による所得向上を目指した機械、施設等の整備支援事業もある。引き続き事業の周知を図り、希望者に対し計画作成などの支援を行い、地域農業の発展を図っていきたい。

## 公園の充実について

**問** 天神公園は新庁舎建設に伴う代替公園だが、近隣には芝張、園路、遊具がある公園が多く存在する。社会情勢に合った市民のニーズを満たす公園としてスケートボードの練習ができたり、何かに特化して市民が有意義に使える公園とすることは可能か伺う。

**答** 一部廃止した文化の杜公園の代替公園としての機能も有しながら、他の公園にはない特色のある施設の整備についても十分検討していく。

## 住みよい住環境の整備について

**問** 蛇園南地区排水路整備事業について、進捗状況と今後の見通しを伺う。

**答** 令和2年度に海岸までの流末排水路整備を完了した。現在は、地区内の排水を集水するための、飯岡海上連絡道から教習所へ至る東西幹線排水路及び、これを流末排水路へ接続するルートの整備を進めている。東西幹線排水路は、計画している984mのうち、現在までに東側103mが完成しており、順次施工していく予定。流末排水路への接続ルート部分は、245mのうち、現在施工中の区間160mで完成となる。

**問** 広原地区の冠水対策について、現状と今後の計画は。



海上地域・後草の道路冠水

**答** 現時点で、新たに飯岡バイパスから海岸までの排水路の敷設については、具体的な計画はないが、既存排水路の改修等の検討も含め、引き続き県海匠土木事務所や大根根土地改良区等と、問題の解決へ向けて協議を行う。

## 安定した農業経営の推進について

**問** 認定農業者を中心とした「農業の担い手」への農地の集積割合について、他市町村と比較しての現況は。

**答** 市の農地の集積率は、令和3年度末時点で62・9%。銚子市が59・5%、匝瑳市が32・1%、香取市が27・7%、東庄町が49・3%。県全体では28・2%。

**問** 農業振興地域整備計画について、都市計画やその他土地利用計画との調和を図りながら、優良農地をどう確保していくのか。

**答** 農用地区域では、宅地造成等の開発が制限されており、やむを得ず農地を転用する場合は、農用地区域から除外する手続きが必要となる。今後、都市計画やその他土地利用計画により、農用地区域が含まれる場合は、まちづくりと農業のバランスを取る必要があると考える。



崎山 華英 議員



### 保育園のおむつの処分は？

**問** 今年1月に厚生労働省より、保育園等で出た使用済みおむつは、各園で処分することを推奨するとの通知が出たが、本市では今後どのような対応となるのか。

**答** 公立保育所ではこれまで金曜日のみ保護者持ち帰りとなっていたが、保護者の負担軽減の観点から3月よりすべて保育所で処分となった。私立保育施設についても持ち帰りとしているところが4箇所あったが、4月からは全施設が各園での処分となる予定。

### 学校再編後の放課後児童クラブは？

**問** 旭市学校再編計画に基づき、今後小学校が統合すると、一学区の範囲が広がり、高学年も含めて放課後児童クラブの需要が増えることが予想されるが、統合後のクラブの設置場所や受け入れについてどのように考えているのか。

**答** クラブの設置場所については学校再編基本方針の中で

廃校小学校や地域拠点の有効活用などを例示している。児童の安全性の観点から統合した小学校の敷地内にクラブを統合することも可能。今後保護者や地域の意見を伺い、検討していく。高学年については現在も受け入れをしているが、低学年を優先している状況。それについても今後統合に合わせてさらに検討していきたい。

### 学校の医療的ケア児支援体制は？

**問** 現状の受け入れできる学校が限られている状況では、子供によっては、居住地域の小学校に通いたい、という希望が叶わない場合があると聞いている。そういった現状を市としてどのように考えているのか。

**答** 中央小学校をセンター校として市内全域から医療的ケアを希望する児童を受け入れることで、看護師不足が続く中、切れない安全で安定した支援を可能にできる。医療的ケア児の保護者同士が関わることにより、保護者の孤立感等も解消できると考えている。

### その他の質問事項

○だれもが投票しやすい環境づくりについて

### 防災体制の充実について

**問** 北海道と東北の太平洋沖に、ある日本海溝でマグニチュード7以上の地震を観測した際に、より大きな後発地震への注意を呼びかける「北海道・三陸沖後発地震注意情報」の運用が開始されたが、本市では注意情報が発信された場合、どのように対応するのか。

**答** 内閣府のガイドライン等に基づき、市民等がすぐに避難できる体制の準備を呼びかけるため、防災行政無線等により情報発信を行う。なお、大津波警報等が発表されない限りは、避難所の開設については準備までとし、注意喚起に努める予定。

**問** 感染が爆発的に広がっているが、市ではどのような予防と対策をしているのか。

**答** 家畜防疫に必要な消毒液、消石灰の購入に補助を行っているほか、渡り鳥の飛来シーズンに合わせ、野鳥への餌付けをしないよう呼びかけを行っている。本市で家畜伝染病が発生した場合には、迅速かつ必要な対策をするために、初動防疫や対応内容等を記載したマニュアルを作成しており、その内容に沿って対応する。

### その他の質問事項

○物価高騰対策について

**問** 地域防災計画の改定やマニュアルの作成について、どのように取り組んでいくのか。

**答** 職員の災害対応マニュアルの修正を行い、注意情報の発表を職員の参集対象に追加した。また、夜間や休日の連絡体制の確認も行った。具体的な対応については、地域防災計画を修正していく中で決めていきたい。なお、南海トラフ地震で同様の情報が発表されるようになっており、その際の方針を決めてあることから、当面は現行の計画で運用していく。

### 高病原性鳥インフルエンザ対策について



北海道・三陸沖後発地震注意報



宮内 保 議員





永井 孝佳 議員



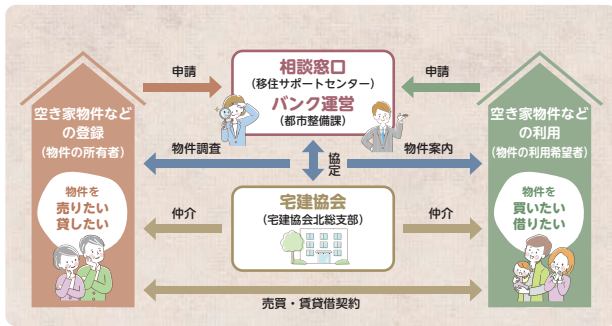
### 旭市空き家等対策計画について

**問** 空き家バンクの開始時期は、

**答** 令和5年度を予定している。

**問** 空き家バンクの周知や募集方法は、

**答** 相談窓口を移住サポートセンターと都市整備課内に置く。募集方法はパンフレットの配



旭市空家・空地バンクの仕組み（イメージ図）

布、ホームページの掲載、物件の所有者に直接働きかける予定。

**問** 新規事業の空き家バンク登録物件改修事業補助金の具

体的な内容は、

**答** 空き家バンクに登録された物件を改修する方に対し、

改修費を補助する制度。補助対象者は市内に転入する方で空き家の居住者。補助率は補助対象経費の3分の2で上限は50万円。

### 道の駅 季楽里あさひについて

**問** 出荷者から販売スペースが足りないという意見があるが足りているか。

**答** 令和3年6月に施設のレイアウトを変更し、売り場面積の拡張や冷蔵庫等の増設を行った。しばらくはこのまま様子を見ていきたい。

**問** 市内の産品を優先する事はできないか。

**答** 市外の出荷者から類似品の出荷要望があった場合には、

基本的には市内出荷者の商品を優先して陳列。また、市内の出荷者と市外の出荷者で料率を変える事で市内の出荷者を優遇している。

### その他の質問事項

○セキュリティと業務効率について

### 高齢者の健康づくりと生きがいづくりについて

**問** 男性は骨粗しょう症の検診対象にならないのか。また、

骨量減少変化が起きやすい50歳以上の女性は、5歳刻みではなく希望者全員が検診を受けられないか伺う。

**答** 男性を検診対象とすることはない。現在のところ考えていない。女性の検診については、20

歳以降の若い年齢から検診の対象として、骨粗しょう症予防の意識付けを行っているが、毎年の検査については、近隣市町村の動向を見ながら検討したい。



骨粗鬆症検診(測定の様子)

### 空き家対策について

**問** 全国的に空き家になる要因の約6割が相続にあると言

われている。住まいの売却や相続の準備などをまとめた空き家の終活ノートの作成や市民対象の出前講座を行う等、空き家抑制の対策が必要と思われるが、どのように考えているか。

**答** 終活ノートの作成や市民対象の出前講座等、先進的な事例として参考にし、空き家を増加させない取り組みにつなげていきたいと考えている。

### 新型コロナウイルス感染症対策について

**問** 5類移行後、発熱者の医療機関での受診混乱を防ぐため、一定期間の発熱外来確保等の対応はあるか伺う。

**答** 入院や外来の取り扱いについては、原則としてインフルエンザ等の病気と同様になる予定であることから、幅広い医療機関で新型コロナウイルス感染症患者が受診できる医療体制へ段階的に移行される見込み。3月上旬に示される国の方針に沿って対応していきたい。



戸村 ひとみ 議員



### 子育て・教育環境の充実について

**問** 国が推奨する地域学校協働活動は、子どもたちが地域

で郷土学習を行ったり、地域住民とともに地域課題を解決したり、地域の行事に参画して、共に地域づくりに関わるといった活動。つまり、その地域の中学をなくすことは、すばらしい文化を持つている地域がどんどん衰退していくことにつながる。それを防ぐためには、地域ごとの特性を生かす学区再編・まちづくりを行うべきだと考える。そこで中学校を核とした学区再編・まちづくりについて、市の考えを伺う。

**答** 令和5年度に学校運営協議会を設置し、地域の方にも

学校運営に参画してもらい、学校再編についても地域の方の意見を聴きながら進めていく。そのことが新しい地域づくりにつながり、社会全体で子供たちを育むことにつながると思っている。

**問** 単に預かる学童保育ではなく、旭市の独自性を出して、放課後児童クラブに英語教育を取り入れられないか。

**答** 国が策定した新・放課後子ども総合プランで、子供の放課後の在り方について、地域と学校が連携・協働して社会全体で子供たちを育てようという考えがある。そういった考えの中で、地域で英語が得意な方に講師になってもらうというようなことも、考えていかなければと思っている。

**問** 学校給食無償化について、令和5年度予算には無償化の予算が計上されていない。子育て世帯の経済的負担を軽減し、少子化対策に有効な施策として、学校給食の完全無償化が広がっている。財源を確保してからという取り組み姿勢では、旭市はどんな後れをとってしまう。いつになったら取組むのか、進捗状況を伺う。

**答** 多くの市町村が独自の基準や要件を設けて補助を実施し、保護者負担の軽減に努めているが、継続には財政負担が大きく、財政状況による格差が生じている。完全無償化には恒久的な財源確保が必要なので、財政及び経済状況並びに国・県の動向を注視し、判断していきたいと考えている。

### 岸田内閣のすすめる防衛費拡大について

**問** 5年間で43兆円を予定している防衛予算は、私たちの暮らしに大きな影響を及ぼす。日本が再び戦争をするようなことをしてはならないと考えるが、岸田首相のすすめる政策について、市長の見解を問う。

**答** 国民の安全や外交について市として意見を申す立場にないが、市民生活にどのような影響するか、しっかりと注視していかなければならないと考えている。

### 国保税の未就学児均等割制度について

**問** 国の補助で半額になっている未就学児の均等割りについて、残りの半額を市で補助して無料にできないか。

**答** 市としては、被保険者間の負担のバランスもあるので、法律で定められたとおり、未就学児に係る均等割りの5割を減免する措置により対応したい。

### 旭市学校再編計画について

**問** 2月19日の干潟地域の統合説明会に市長も教育長も出席していないが、なぜか。

**答** 当日欠席したが、今後様々な会議が催されるので、住民の声を聴き、説明に努めたい。

### 生涯学習関連施設の充実について

**問** なぜ新市民会館は、集会のために利用できる部屋が1階の南側、3室だけなのか。

**答** 2階が利用できないのは定員、廊下の幅、階段の幅などが集会施設としての建築基準を満たしていないため。

### 安全で快適な道路の整備について

**問** 3月から、中央小学校周辺に「ゾーン30」の交通規制が始まった。このゾーンの中で一番危険なのが、旭農業高校西部の変形五差路。この道路の拡幅と歩道の整備はできないか。

**答** 現在は交通量が多く歩道がないため、グリーンベルトを設置している。今後、変形五差路から旭中央病院南側まで、用地取得ができたところから順次拡幅等工事をしていく。



松木源太郎 議員





伊藤 房代 議員



### 学校給食の完全無償化について

**問** 第3子以降の給食費は無償化となっているが、第1子から完全無償化できないか。

**答** 第1子からの完全無償化については、恒久的な財源の確保が不可欠。国の少子化対策や県の補助制度等の動向を注視し、財政状況等を考慮しながら市民の負担とならないよう検討したい。

### 「書かない窓口」の導入について

**問** 窓口で証明書の請求や届出を行う際に申請書を書かないで済む「書かない窓口」をデジタル田園都市国家構想の交付金等を活用して導入できないか。

**答** 「書かないワンストップ窓口」の実現に向け、デジタル庁は令和6年度には、希望する市町村が有償で利用できる窓口DXソフトを全国展開するとしている。市としては、国のスケジュールに沿った形で導入を進め、市民の利便性の向上とともに行政の業務改革にも取り組む。

※DX(デジタル・トランスフォーメーション)：デジタル技術の活用により、社会制度や組織文化等も変革していくような取り組み。

### 道路の安全対策について

**問** イオンタウン旭北側交差点に信号機の設置はできないか。

**答** 旭警察署と千葉県警察本部等との協議の結果、令和5年8月末までの予定で信号機設置の準備を進めている。なお、市においても区画線の書き換え工事等が必要となってくるので、今後旭警察署等と連携し、安全対策を実施していきたいと考えている。



信号機が設置されるイオンタウン旭の交差点

### その他の質問事項

- 「防災士講座」の開催について
- 不登校児童・生徒への支援について

### 市長の選挙公約について

**問** マニフェスト達成にむけた進行管理はどうなっているのか。

**答** 「豊かな旭を次世代へつなぐために」をスローガンに、全庁各課を対象にヒアリングを実施し、協議を重ねてきた。市の最上位計画である第2期総合戦略との整合性を図り、課題や問題点を整理しながら、着手しているところである。

### 学校教育の充実について

**問** 休日の部活動の地域連携や移行は怎么样了っているのか。

**答** 国や県の方針に基づき、準備を進めている。令和5年度から地域の実態を踏まえながら段階的に進めていく予定。

### 子育て支援の充実について

**問** 干潟保育所の完全民営化について、契約に向けての進捗状況はどうなっているのか。

**答** 令和5年4月1日に行政財産から普通財産へと変更。

現在は、学校法人旭鈴木学園と土地使用貸借契約及び建物に関する公有財産無償譲渡契約を取り交わすため、事務手続きを進めている。園舎の不動産鑑定の評価金額は5800万円程度であるが、近い将来、建て替えて1億7000万円からの予算が必要となる。今無償で渡せば、市民の税金が安く済む、使わずに済む。これは旭市のためであり、旭市民のためになる。と考える。

### 千葉県議会議員一般選挙について

**問** 市長と県議との2連ボスター揭示の目的、根拠は何か。

**答** 政治活動団体が演説会の告知を目的として揭示したものの。演説会の弁士として両名が立つことを案内するポスターであり、地方政治に携わっている市長の政治活動の一環である。政治活動と選挙運動は目的が異なるものであり、選挙において特定の者を支援、応援している旨を市民に訴えるものではない。



伊場 哲也 議員





片桐 文夫 議員



### 旭市いじめ防止基本方針について

#### 問

いじめは大人が気付きにくい形で行われ、気づいた時には深刻な状況になっていることが多い。児童・生徒に貸し出しているタブレット端末を活用し、生徒との日常的なやり取りの中で異変を察知する、あるいはメールの相談窓口を設けるといった対策はできないか。

#### 答

市内の小・中学校では、学校の実態に応じて授業や行事の様子をオンラインで配信し、不登校児童・生徒が自宅でタブレット端末を利用して視聴できるようにしている。また、児童・生徒の特性に応じて保健室や会議室等、別の教室と教室とをオンラインでつなぎ、授業や学級の様子を視聴できるようにする等、教育機会の確保をしている。今後も、児童・生徒の実態を踏まえ、タブレット端末の利用を含め児童・生徒が立ち直りのきっかけとなるよう適切な支援をしていきたいと考えている。



タブレット端末

### 旭市学校再編基本方針について

#### 問

学校再編の今後のスケジュールについて伺う。

#### 答

地域検討会議等に3年、準備委員会や改修工事等に2年で開校まで5年程度を見込んでいる。

#### 問

地域の方々に分かりやすい説明をして、地域に根づくいい学校編成をしていただきたいと思う。そこで、小中一貫校のメリット、デメリットについて伺う。

#### 答

メリットとしては、小学1年生から中学3年生までの、幅広い年齢層とふれあうことで、多くのことを学ぶ機会が増えると考えられる。また、中学へ進学する際の中一ギャップを軽減できる。デメリットとしては、小学校と中学校で授業時間が異なるため、集合力が途切れたり、生活リズムが乱れるなどの心配がある。また、入学式等の学校行事の機会が減ってしまうことも挙げられる。

一般質問の内容をもっと知りたい方は



## QRコードからアクセス！

一般質問の内容をもっと知りたいという方は、スマートフォンやタブレット端末で質問議員のQRコードを読み取ると、一般質問の録画映像をご覧ください。

※動画の再生には大量のデータ通信を行うため、Wi-Fi環境でのご利用を推奨します。



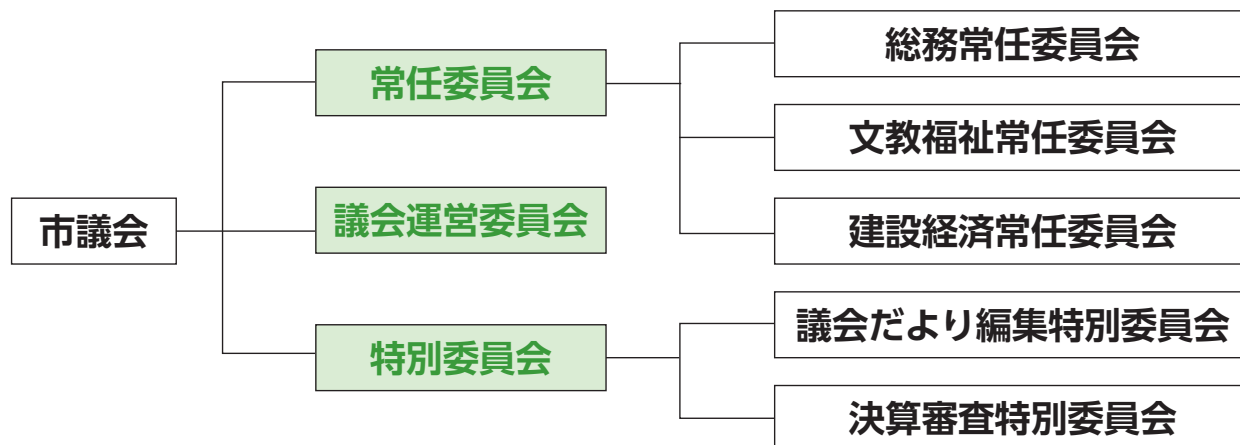


**CHECK!**

## 委員会ってなんだろう

委員会  
とは……

条例で議会に設置することが認められている委員会は、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の3種類です。これらの委員会は、本会議で全議員によって審議を進めるより、委員会ごとに審議を分担することで、より専門的で効率的な審査が行えるため設置しています。



### 常任委員会

市の事務全般を各部門に区分けし、部門ごとの事務に対し適正に処理されているか調査・監視します。また、市長が提案し、本会議で付託された議案や請願などを審査します。

旭市では3つの常任委員会が設置されており、議員は必ずどこかの常任委員会に所属することになります。



### 各常任委員会の所管

#### 総務常任委員会

秘書広報課、行政改革推進課、総務課、企画政策課、財政課、税務課、市民生活課、会計課、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会、消防本部、他の委員会に所管しない事項

#### 文教福祉常任委員会

環境課、保険年金課、健康づくり課、社会福祉課、子育て支援課、高齢者福祉課、教育委員会

#### 建設経済常任委員会

商工観光課、農水産課、建設課、都市整備課、上下水道課、農業委員会

### 議会運営委員会

定例会・臨時会において会議の期間の調整や日程事項、質問者の順序の調整など、議会の運営を円滑にすることを目的として、議会全般について協議、意見調整を図ります。

### 特別委員会

議会が特に必要があると認めた事件を審査するために、その都度設置される委員会です。

現在、議会だよりの編集及び発行をするために「議会だより編集特別委員会」が設置されています。

また、9月定例会では、決算の審査をするために「決算審査特別委員会」が一時的に設置されます。

あさピーが解説

## 気になるあの用語



本紙で気になった  
用語を解説するよ！

### Q ゾーン30ってなに？ 掲載は12ページ

A 区域(ゾーン)を定めて、  
時速30キロの速度規制を実  
施するとともに、その他の安全  
対策を必要に応じて組み合わせ、  
ゾーン内の車の走行速度や通り抜けを抑制します。



### Q 政務活動費ってなに？ 掲載は7ページ

A 地方自治法の規定に基づき、市政に関する調  
査や研究を行うための調査費として、議員に交  
付するものです。旭市では議員一人あたり月1万  
7,500円を交付しています。

### Q ペーパーレス化ってなに？ 掲載は3ページ

A 紙媒体を電子化してデータとして活用・保存すること  
を指します。ビジネスにおいては紙資料を使わず、電子デ  
ータで情報を閲覧・伝達・保管することを指すことが一般的です。



6

## 月定例会の予定 (6月8日～6月27日)

| 日   | 月             | 火             | 水             | 木           | 金  | 土  |
|-----|---------------|---------------|---------------|-------------|----|----|
| 6/4 | 5             | 6             | 7             | 8           | 9  | 10 |
|     |               |               | 開会            |             |    |    |
| 11  | 12            | 13            | 14            | 15          | 16 | 17 |
|     |               | 議案質疑          | 一般質問          | 一般質問        |    |    |
| 18  | 19            | 20            | 21            | 22          | 23 | 24 |
|     | 一般質問<br>(予備日) | 建設経済<br>常任委員会 | 文教福祉<br>常任委員会 | 総務<br>常任委員会 |    |    |
| 25  | 26            | 27            | 28            | 29          | 30 | 1  |
|     |               | 閉会            |               |             |    |    |

いずれも10時から開催予定です  
日程は変更となる場合もありますので、ホーム  
ページ等でご確認ください。

## 議会を傍聴しませんか

本会議は誰でも傍聴できますので、希望される方は、  
市役所4階の議会事務局までお越しください。親子傍聴  
席も設置していますので、お子様連れの方でも気兼ねな  
く傍聴できます。

## 議会中継をご覧ください

本会議は、インターネットで生中継と録画配信(過去5  
年分)を行っています。パソコンのほか、スマートフォン  
やタブレット端末でも視聴できます。ぜひご覧ください。



## 編集後記

昨年から議会だより編集委員  
会のメンバーとして、編集  
作業に取り組んできましたが、  
今回を含め残り3回の発行と  
なりました。議会という  
ことが行われているか、引き  
続き市民の皆さんに分かりや  
すく読んで頂けるよう努めて  
まいります。

また、新型コロナウイルス  
の感染症法上の位置づけが  
季節性インフルエンザと同  
じ「5類」に移行しましたが、  
ウイルスの性質が変わるわけ  
ではありません。今後も感  
染するおそれがありますので、  
健康には十分留意し、健やか  
にお過ごしください。

(副委員長 井田 孝)



旭市議会だより編集特別委員会

委員長 永井 孝佳  
副委員長 井田 孝  
委員 戸村ひとみ  
委員 常世田正樹